

センターだより

第22号

荒砥

発行日：平成29年1月23日

発行所：荒砥地区コミュニティセンター

Tel 85-0260

Fax 85-0263

～新しい地域共同体の未来への創出に向けて～

♪ふるさとを想う心のうた♪



1月8日、第32回荒砥地区新春交流会が120名の参加者で華やかに開催されました。荒砥地区区長会を代表して大木一男会長の挨拶の後、横澤浩副町長よりご祝辞を頂戴しました。観世流英会の皆様より謡曲をご披露していただきアトラクションは、荒砥出身のオペラ歌手の文屋小百合さん（東京都立川市）を同じ大学出身のピアニスト、大野木はるかさん（米沢市在住）と共にお迎えしました。

会場いっぱい広がるのびやかで美しい歌声に、出席者は「きれいな歌声を聴いて心があらわれた!」と、文屋さんに大きな拍手を送っていました。



大きな拍手にこたえる文屋小百合さん



大木会長のあいさつ



今年もよろしくお祈いします



飛躍の年になれるように・・・

新年のご挨拶

センター長 高山 義則

今年のお正月は、穏やかな日が続きましたが、皆様にとって、どんな毎日だったでしょうか。

去年は、国の内外でいろいろな自然災害がありました。

ここ荒砥の地もすぐ近くに「長井盆地西縁断層帯」という活断層があるといわれ、地面は絶え間なく西に動いている所だともいわれています。自然災害に対しては、「防災」というよりは「減災」を考えるべきです。その時に最も大切なことは「自助」と「助け合い」だと考えます。

それぞれが災害に備えをしておくことと、「隣組」や「消防団」の活動がとても大切なことだと思います。

今、駅前建てようと準備をしている「荒砥地区を知るための説明看板」をスタートとして、勉強会（観察会）も計画し、みんなで知恵を出し合って更に災害に強い荒砥を作り上げたいと思っています。

また、荒砥地区コミセンは、地域住民の皆さんの「糊しろ」になれるよう更に努力しますので、よろしくご支援ください。

上町

おらんだのよい所
上町分館長 加藤 裕之

もう昔の話といえますが、皆さんは八幡神社例大祭の賑わいを覚えていらっしゃるでしょうか？

お祭りの際は歩行者天国となり我が上町・横町・出来町が多くの人で賑わいました。また、多くの商店が並ぶ上町商店街はここに来れば買えない物はないと思っていました。

現在は道路拡張など時代の流れと共に上町の軒数は二十数軒となってしまうました。しかしそんな数少ない軒数となりましたが、顔のわかる付き合いと活動をしています。

草刈、旗たて、そして秋にはサタケさんの旧店舗を借りて行う夕涼み会と交流を深めています。

今年初めにはやははえろ（写真）。少ない軒数ではありますが（写真）。



ある上町だと思っています。そこが上町のいいところ！今後軒数の上下はあるでしょうが、その流れは守られていくと思います。

新年の抱負

酉

曾孫の成長が楽しみ

吉田 源三郎(貝 生)



穏やかな天候に恵まれた丁酉年、平穏でよい年であり、ますますようにと初詣をし、健康でいられる事に感謝をしてみました。

昭和8年癸酉年に生まれ、小学生時代は、太平洋戦争、そして終戦の混乱から戦後の高度経済成長と、激動の時代もありましたが、今は平和な時代に成り、何よりと思っています。

平凡なことながら、健康は生涯の願いであり、栄養運動、休養を大切にして、規律ある生活が出来るように自助努力をし、少しでも長く、曾孫が見ているピコ太郎の出るテレビを、一緒に見られたらうれしいです。

今年の抱負

横山 鷺(新 町)



今年の抱負は三つあります。

一つ目は野球スポ少です。昨年は、県大会で一回戦で負けてしまい、六年生に勝たせてあげられなかったので、六年生の思いを背負って県大会優勝を目指して戦いたいです。

二つ目は獅子舞です。昨年は、お父さんと一緒にお祭りに出させてもらい、自分も少し「成長してきたかな」と思います。今年も荒砥のお祭りに出て、じいちゃん、お父さんをこえられるように頑張りたいです。三つ目は勉強です。今年、最高学年なので、学習とスポーツを両立していきたいです。

年男・厄年 転機の年？

栗原 一執(出来町)



四回目の年男を迎えた新年。元日から厄払いと同級会があり、いつもとは違う新年を迎えました。タイムリングを合わせるように、今年は職場体制の変化や長女の進路等、大きな行事が重なり、自分にとって転機の年になりそうです。慌ただしさに気後れしないよう、気を引き締めなければならないと思っています。

現在、出来町分館や荒砥地区コミセンの事業に携わらせていただいておりますが、今後も地域社会の一員として、微力ながら協力させていただき、皆さんと楽しい「飲みニケーション」を続けていければと思っています。

還暦を迎えての「知徳体」

嶋林 淳子(仲 町)



仕事を辞してあつという間の還暦。ぼんやり過ごしてしまえば、自分の年も忘れてしまいます。

この度、抱負を語るお声がかかりました。何気なく過ごしてきた自分にリセットするいい機会と捉え、新たなことではないにしても「継続は力なり」を意識して、一日一日を過ごしていければと思います。

「知」 葉室麟小説を讀破する。

「徳」 ボランティア活動に参加する。

「体」 夏は畑・冬は雪 きで汗をかく。

こんな姿を見たら、声をかけてください。

チョコプレートも上出来き!



12月18日、小林美香さん(横町)を講師に、各自好きな絵のチョコプレートを教えていただき、完成したケーキに飾りました。親子の中には、昨年の反省をいかして構想をじっくり練ってきて、あっと驚くようなケーキの完成に満足できたようでした。

3世代でしめ飾りづくり



12月17日、わらを使って、お正月に向けてのメ飾りづくりを行いました。ことぶき学級の皆さん・お父さんお母さんと子どもたちと3世代が交流しながら楽しく完成。ことぶき学級の方は、わらじなども上手に作っていただきました。

親子クリスマスケーキづくり

わらを使った工芸細工

第54回 研究集会

★日時 2月11日(土)

午前9時15分～11時30分

★場所 荒砥地区コミセン

★テーマ 「いつ起こるかわからない基本的な防災の心構えを学ぼう」

★内容

・ 防災に関する講演会

・ AED講習会・救急救命講習会

・ 水の浄化装置講習会

※地区のどなたでもご参加いただけます。多くの方のご参加をお待ちしています。ご参加の方は、準備の都合上ご連絡をお願いします。

つまみ細工教室

オリジナルブローチを
作りませんか

♪日時 2月7日(火)

♪日時 3月7日(火)

午後1時

♪場所 荒砥コミセン

♪内容 つまみ細工を楽しむ

♪会費 600円(1回)

♪講師 つまみ工房 あみ

阿部美枝さん(寒河江市)

♪持ち物

ピンセット(お持ちの方)

♪申込み 1月31日(火)まで

※2回コースになります

男の料理教室

冬は鱈を丸ごと食べつくす

♪日時 2月4日(土)

午後3時

♪場所 荒砥コミセン

♪内容 脂がのった寒鱈を使つた料理

♪会費 1500円

♪講師 高橋 佳臣さん(浅立)

♪持ち物 エプロン・三角巾

♪申込み 1月30日(月)まで

※先着10名程度

懇親会がありますので、車での

ご参加はご遠慮ください。

初心者歓迎!

一緒に卓球をしませんか?

♪日時 2月22日(水)

午後7時～9時

♪場所 荒砥コミセン 大ホール

♪内容 経験者が親切に卓球を教えます。

♪会費 100円

♪主催 軽スポーツ部会

♪申込み 2月15日(水)

※用具は、コミセンで準備をします。

ズック、動きやすい服装でおいで

ください。

白鷹東駐在所からのお知らせ

「雪下ろしは安全第一です」

(事故に遭わないために注意しましょう)

長井警察署 八四一〇一一〇

白鷹東駐在所 八五一二〇四六

あとがき・・・

穏やかな天候で、新しい年の幕は開きました。14・15日の降り止むことのない大雪には驚きました。地球温暖化といわれていますが、どんな状態なのか。実際「困った!」に直面しないと理解できないかと思えます。温暖化現象のみならず、地震や災害においても「困った!」に対応できるように、日頃から心と物とチームワークを備えて、平穏で楽しい年でありますようによろしくお願いいたします。

竹田伊

お知らせとご案内

お申し込みとお問い合わせ

荒砥地区コミュニティセンター TEL85-0260

パートI

もつたいない講座

パートII

おしやれでどこでも使えます

♪日時 2月14日

午後1時30分～3時30分

♪場所 荒砥コミセン

♪内容 手拭いで帽子を作ります。

風呂敷のつつみ方講習

♪講師 ゴミゼロ推進員

♪持ち物 裁縫道具・ふろしき

♪会費 100円

♪申込み 2月10日(金)まで

※手ぬぐいはこちらで準備を

します。

ご飯を炊いたり、防災グッズにも

♪日時 2月23日(木)

午前9時30分～午後1時30分

♪場所 荒砥コミセン

♪内容 ペール缶でロケットスト

ープ(エコストープ)を作る。

♪講師 ゴミゼロ推進員・小林さん

♪材料代 3500円(昼食代含む)

♪申込み 2月10日(金)まで

※先着6名様まで。お早めにお申し

込みください。

たくまくらぶ 2月4日(土)

★バレンタインおにぎらずを作ろう★

※荒砥小学校にも案内しますのでご覧ください。